

# 生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	慢性副鼻腔炎・中耳炎における病態関連遺伝子および難治化因子の解明		
1. 研究の目的と方法	<p>慢性副鼻腔炎・中耳炎の患者さんを対象に、病気のメカニズムについて研究することを目的としています。この病気になった患者さんの一部は、治りにくく再発しやすいことがわかっていますが、有効な治療法は確立されておらず、まだわからないことが多いため、研究を行います。</p> <p>具体的には、血液や組織等に含まれるDNAの配列、またタンパク質や代謝産物を調べます。DNAの一部は大阪大学、東京大学および理化学研究所で病気の遺伝要因を調べるゲノムワイド関連解析(GWAS)、全ゲノム配列解析の研究に使用します。また、血液や組織の一部は獨協医科大学、国立成育医療研究センター、慶應義塾大学および秋田大学でRNAやタンパク質の解析を行います。</p>		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2029年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	慢性副鼻腔炎の患者さんのうち、2011年4月1日～当機関の長から実施の許可を受けた日までに、当院にて、手術を受けたことのある成人の方		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1)試料の種類	血液、鼻の粘膜やポリープ	
	(2)試料の取得の方法	診療や他の研究で使用し保管されている余剰試料をいただきます。	
	(3)情報の種類	診断名、年齢、性別、既往歴、鼻内所見、検査結果（血液検査、画像検査、嗅覚検査、肺機能検査、病理検査）、術後経過、投薬内容、合併症	
	(4)情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	<p>あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。</p> <p>試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。</p>		
	(1)当施設の研究責任者または研究代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科
		氏名	中山 次久
	(2)当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3)当施設の試料・情報の管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
	(4)共同で研究を実施する施設とその責任者	<ul style="list-style-type: none"><li>・獨協医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科 教授 中山次久 ((機関の長：麻生好正)</li><li>・東邦大学医療センター大橋病院 耳鼻咽喉科 教授 吉川衛</li></ul>	

	<p>(機関の長：岩渕聰)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪大学大学院医学系研究科 遺伝統計学 教授 岡田隨象</li> </ul> <p>(機関の長：熊ノ郷淳)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・太田総合病院記念研究所 太田睡眠科学センター 所長 千葉伸太郎 (機関の長：千葉伸太郎)</li> <li>・松脇クリニック品川 耳鼻咽喉科・アレルギー科 院長 松脇由典 (機関の長：松脇由典)</li> <li>・国立研究開発法人国立成育医療研究センター 免疫アレルギー・感染研究部 アレルギー研究室 室長 森田英明 (機関の長：五十嵐隆)</li> <li>・秋田大学医学部附属病院 総合診療・検査診断学講座 教授 植木重治 (機関の長：南谷佳弘)</li> <li>・東京大学大学院医学系研究科 遺伝情報学 教授 岡田隨象 (機関の長：南學正臣)</li> <li>・理化学研究所生命医科学研究センター システム遺伝学チーム チームリーダー 岡田隨象 (機関の長：山本一彦)</li> <li>・大阪大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 助教 津田武 (機関の長：熊ノ郷淳)</li> <li>・三重大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科 准教授 小林正佳 (機関の長：池田智明)</li> <li>・慶應義塾大学病院 内科学教室(呼吸器) 講師 加畠宏樹 (機関の長：金井隆典)</li> <li>・獨協医科大学 生化学講座 教授 小西 昭充 (機関の長：麻生好正)</li> <li>・昭和医科大学 耳鼻咽喉科頭頸部外科 講師 洲崎勲夫 (機関の長：上條由美)</li> </ul>
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	<p><b>【上記共同研究機関とやり取りを行う場合】</b></p> <p>この研究で収集・取得された試料・情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用のIDや番号をつけてから、5(1)に記載された研究代表者のもとに、以下の方法で集められます。</p> <p>提供方法：追跡可能な方法で郵送、パスワードを掛けた電子ファイルをメール送付、セキュリティのかかったクラウド上にアップロード</p> <p><b>【外部に業務委託を行う場合】</b></p> <p>この研究で収集・取得された試料は患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用のIDや番号をつけてから、以下の会社に以下の方法で送られ、詳しく解析されます。</p> <p>提供先：Rhelixa（レリクサ）</p> <p>提供方法：追跡可能な方法で郵送、パスワードを掛けた電子ファイルをメール送付</p> <p>試料・情報の利用または提供開始日：2022年3月頃～</p>

**【問い合わせ先】**

機関名：昭和医科大学病院

研究責任者：講師 洲崎 眞夫（すざき まさお）

窓口担当者：講師 洲崎 真夫（すざき まさお）

電話番号：03-3784-8563 （内線：3411）

対応時間：平日 9:00 ~ 17:00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。